

学力向上の取組 ～朝学習～

【国語】

朝の8:25から、火曜日は国語、金曜日は算数を、朝会や集会のない月曜日と木曜日は読書を行っています。

国語の朝学習では、全国学力学習状況調査（6年生実施）の結果から明らかになった課題を全職員で共有し、日々の国語科の授業や朝学習で継続して取り組み、学力の向上を図っています。

今年度、主に低学年では、「身近なことを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使う力」の育成に重点をおいています。朝学習ではプリントを使用し、日常生活や学校生活で用いる言葉、周りの人について表す言葉、事物や体験したことを表す言葉についての学習を行っています。中・高学年でも、実態に合わせた取組を進め、学校全体で学力向上に努めています。

今年度の全国学力・学習状況調査の結果では、ほとんどの項目において、東京都の平均を上回っていましたが、「情報の扱い方」では、東京都の平均を若干下回っていました。「情報の扱い方」とは、「情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うこと」と、学習指導要領では示されています。総合的な学習の時間での発表、社会科のまとめといった他教科でも活用できる力になりますので、国語科の授業を中心に計画的に指導を続けていきます。



【算数】

本校では、全国学力学習状況調査（6年生実施）の結果から明らかになった指導のポイントを全職員で共有し、日常生活と結び付けて考えたり、問題解決の喜びを感じたりできるよう日々の授業や朝学習を行っています。

低学年の朝学習では「東京ベーシックドリル」という各学年の算数の学習内容が網羅されている計算ドリルに組み、前学年の内容を復習できるようにしています。「東京ベーシックドリル」が終了した子どもは、前学年・前学期に学習した内容のプリントに組み、知識・技能が定着できるようにしています。またすぐに答え合わせをすることによって、自身ができる内容とできない内容を明確にし、次の学習に生かせるようにしています。

また、放課後学習教室（パワーアップタイム）では、一人では躓きが解決できなくても周りにいる大人のサポートを受けながら解決できるようにしています。

小学校卒業時には、これまでの学習内容を言葉や図、式で関連付けながら考察し、理解を深められるよう全職員で取り組んでいます。



（ 学力向上推進部：岡泰子 福富友希 ）

体力向上の取組

【R7年度 体力調査、生活・運動習慣等調査の報告】

5月に実施した体力調査の結果が出ました。下の表は、本校の平均と東京都の平均を比較したものです。種目別で見ると、上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳びについて、多くの学年で都平均を上回りました。一方で、握力・20mシャトルラン・50m走で都平均を下回る学年が多く、一小的課題と考えられます。今後、体育の授業では固定施設（鉄棒・雲梯）を使ったサーキットトレーニングや鬼遊び等の走る運動を積極的に取り入れていきます。

生活・運動習慣等調査では、「体育の授業は楽しいと思いますか」「あなたにとって運動やスポーツは大切ですか」「運動やスポーツをすることは好きですか」の設問について、「思う・やや思う」と回答をした割合が昨年度に比べて上昇しました。授業改善推進プランに沿って、授業改善を行った成果が表れていると感じています。一方で、「1日の睡眠時間が8時間未満」「スクリーンタイム（スマホやタブレット等の画面を見ている時間）が3時間以上」と回答した割合が、昨年度に比べ上昇した結果となりました。一中校区（一中・四小・一小）では、9月に体力アップチャレンジカードを実施し、日々の生活習慣について見直す機会をもちました。また、体力調査での東京都教育委員会の調査結果では、「朝食を毎日食べる」「睡眠時間を十分にとる」「スクリーンタイムを適度にすること」が、体力向上につながるということが報告されています。御家庭でも引き続き、生活・運動習慣に関する声掛けをよろしく願いいたします

なお、体力調査の個人票は、今年度よりWEB上での閲覧となります。閲覧についての案内を、11月7日（金）に配付しますので、ご確認いただき、ご家庭でも今後のより良い運動習慣・生活習慣について話し合っていたきたいと思います。

<東京都との比較（○…都の平均以上、▲…都の平均未満。体力合計点 Tスコア…都平均を50としたときの数値）>

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール 投げ	体力合計点	体力合計点 Tスコア
1年	▲	▲	○	○	▲	▲	○	○	○	50.12
2年	▲	○	○	○	▲	▲	○	▲	○	50.19
3年	▲	▲	○	○	○	▲	○	○	○	50.99
4年	▲	○	▲	○	▲	▲	○	▲	▲	49.65
5年	▲	○	○	▲	▲	▲	○	▲	▲	48.85
6年	▲	○	▲	○	○	▲	○	○	○	52.35

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール 投げ	体力合計点	体力合計点 Tスコア
1年	▲	▲	○	○	▲	○	○	▲	▲	48.54
2年	▲	○	○	○	▲	▲	○	▲	▲	49.78
3年	▲	○	○	▲	○	▲	○	○	○	51.9
4年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54.45
5年	○	○	▲	▲	▲	▲	○	○	▲	49.66
6年	○	○	○	○	▲	▲	○	○	○	54.38

（ 体力向上推進部：鈴木信之 寛希代子 大澤純子 ）

読書習慣の育み～学校図書館の活用・読書活動の紹介～

本校では、子どもたちが読書に親しむ機会として、各学級の図書の時間や休み時間に図書館を訪れるほか、柴崎図書館から借りている学級文庫や、職員室前のブックトラック、学年スペースの読書コーナーなど、本に触れることができる様々な環境を設定しています。1学期の読書旬間では、朝の時間に図書委員が各教室に出向いて読み聞かせを実施しました。

11月にも、読書旬間が予定されています。1学期と同様に朝の読書時間を設定し、全校で積極的に読書に取り組みます。読書旬間に向けて、図書委員会では、読書を推進する活動について話し合いました。活動内容は、多目的室で低学年・中学年・高学年に向けて、昼休みに読み聞かせを実施するとともに、ポスターの作成・掲示、スタンプカードを作成・配布し、スタンプを集めると図書委員会特製のしおりや折り紙の作品をプレゼントするというものです。また、図書館支援員による「アニメーション」や「味見読書」も行い、児童がさまざまなジャンルの本に触れる機会を提供します。読書習慣は、短期間でつくられるものではありません。年に2回ある読書旬間で本との出会いをきっかけにして、子供たちがより、本に親しむ態度を育んでいくことを目指しています。

（学校図書館活用・読書指導推進部：上野亜希子 菅沼美冴）